

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。またいったんご了承されても匿名化される前までに研究参加を拒否された方のみ、試料・情報の使用を中止することも可能ですので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	悪性胸膜中皮腫診断における胸腔内に進入しない non-incisional pleurectomy/ decortication の安全性および予後についての検討 [倫理審査受付番号：第 号]
研究責任者氏名	長谷川誠紀
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2026 年 12 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：悪性胸膜中皮腫に対して胸膜切除/肺剥皮術（P/D）が施行された方 診療科名等： 呼吸器外科
	受診日：西暦 2012 年 9 月 1 日 ~ 2020 年 9 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
研究目的・意義	悪性胸膜中皮腫に対する根治術の胸膜切除/肺剥皮術（P/D）は胸腔内に進入するため局所制御が劣るといわれていますが、産業医科大学の田中文啓先生が胸腔内に進入しない悪性胸膜中皮腫に対して non-incisional pleurectomy/decortication（NI-P/D）を行った症例報告を世界で初めて発表しました。当科でも 2019 年 1 月より導入しています。しかし従来の P/D と比べた安全性や忍容性、予後について明らかではなく、本研究でこれらを明らかにすることが目的です。
研究の方法	2012 年 9 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日の間に当科で悪性胸膜中皮腫に対して P/D を施行した患者さんを対象とします。それらの患者さんの中で、NI-P/D を行った患者さんと従来の P/D を行った患者さんの手術に関する結果（手術時間、出血量、ドレーン留置期間、術後在院日数、術後合併症発生率、手術関連死亡率）を転記、予後を診療録より抽出し比較検討します。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

本研究に関する 連絡先	診療科名等：呼吸器外科 担当者氏名：近藤 展行 [電話] （ 平日 9 ～ 17 時 ） 0798 - 45 - 6885 （ 上記時間以外 ） 0798 - 45 - 6111
----------------	---